

■浅野総一郎 コークスという当時廃棄物でコストゼロだった資源に目をつけ、セメント工業を興して浅野財閥を築いた。

あさのそういちろう

・ ・ ・ ・ ・ 1848 = 越中国氷見で医家の次男に生まれた。

ペリー来航・1853 = 5歳：
開国開港・1854 = 6歳：父と死別し、父と同業の町医者の子となる。

蕃書調所・1857 = 9歳：

桜田門外変・1860 = 12歳：

生麦事件・1862 = 14歳：コレラの流行で無常を感じて生家に戻る。

薩長同盟・1866 = 18歳：近村の大庄屋の養子に迎えられるが、

明治維新・1868 = 20歳：

戊辰戦争終・1869 = 22歳：養家の金をもとに物産販売を始めて失敗し、

学問のすすめ1872 = 24歳：離縁されて再び生家に戻るも、懲りずに種々の商売に手を出しては失敗した後、

明治6年政変 1873 = 25歳：借金を踏み倒す形で東京に出奔。砂糖水売りから始めて、竹の皮屋などを次々と営んだ後、

初初の民間工場1875 = 27歳：横浜で薪炭・石炭販売店を開業、

西南戦争・1877 = 29歳：やがて渋沢栄一の知遇を得て、
*横浜のガス事業創業で生じた廃棄物のコークスの一手払い下げを受け、官営の深川セメント工場に売込むことに成功すると、

明治14年政変1881 = 33歳：

岩倉具視没・1883 = 35歳：渋沢栄一の斡旋によって同工場を無償で借受け、

秩父事件・1884 = 36歳：*私下を受けて{浅野セメント工場}として発足させ、

以後、政府の保護の下に、皇居造営・陸軍要塞・小樽築港・鉄道御用などでセメント事業を拡大。

帝国憲法発布1889 = 41歳：

郡司千島探検1893 = 45歳：

日清戦争始・1894 = 46歳：

日清戦争終・1895 = 47歳：

子規句歌革新1898 = 50歳：渋沢・安田善次郎などの出資を得て合資会社とする。

ビア/国産化・1900 = 52歳：{東洋汽船}を創設、

教科書疑獄・1902 = 54歳：

日露戦争終・1905 = 57歳：

大逆事件判決1911 = 63歳：

明治天皇没・1912 = 64歳：*株式会社とするとともに、渋沢・安田善次郎らの協力で、京浜間の海浜埋立事業を開始、

21ヶ条要求・1915 = 67歳：北海道セメント、

本格政党内閣1918 = 70歳：浅野同族会社を設立、株式所有を通じて傘下企業を支配する体制を整備、

大暴落・1920 = 72歳：

原敬首相暗殺1921 = 73歳：

関東大震災・1923 = 75歳：浅野スレート、日本カーリット、

護憲三派圧勝1924 = 76歳：木津川セメント、

金融恐慌・1927 = 79歳：浅野超高級セメントなどを設立、あるいは合併、この間増資を重ね、セメント部門の独占支配を確立し、また造船・海運・石炭築港埋立・電力など各分野にも進出。

世界恐慌・1929 = 81歳：この頃には、直接関係会社36、公称資本総額2億3210万円、払込資本総額1億3592万円、他に株主たる関係会社50と称され、*金融を安田・渋沢に依存する産業資本中心の浅野財閥を築いて、

海軍軍縮条約1930 = 82歳：没した。

長男泰治郎が家督を相続、2代目総一郎を襲名した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、加来耕三「創始者の研究」、「江戸・東京を造った人々」、人物文庫「日本創業者列伝」、